



あたらしい本のしょうかい

小学生
向け

斜里町立図書館 (しゃりちょうりつとしょかん) NO. 178 2020. 2

1・2年生
向け

『ホカリさんとあきのがみ』

はせがわ さとみ さく

ゆうびんはいたつのホカリさんがじてんしゃではしっていると、コオロギによびとめられました。コンサートのしょうたいじょうのはいたつをたのまれたホカリさん。でもあてさきは、そらのうえのいちばんぼしだったのです。

『あらいぐまのせんたくもの』

おおくぼ うさぎ さく

コインランドリーにきたおばあさん。せんたくをしようとしたら、あらいぐまのこどもがあらわれました。あらいぐまのこどもは、「かなシミ」のしみこんだハンカチをあらってほしいとおばあさんにおねがいします。「かなシミ」のシミってなにか。

『かべのすきま』

なかにし みどり ぶん

こんやはひとりでおるすばん。ふときづいてみると、へやのかべからなにかいとのようなものがでて……。ぴいとひっぱったら、かべにすきまができた。なんとそこからあらわれたのは、おおさかべんをしゃべるさんにんのおばちゃんたち！

3・4年生
向け

『グレッグのダメ日記 14 ぶっこわしちゃえ』

ジェフ・キニー 作

なくなったリーバ大おばさんが残した遺産が入り、家の建て増しをすることにしたグレッグの家族。ところが、工事が始まるとつぎつぎと問題が起きてしまい。このまま工事は進められるの？

『ちがいがわかるいきもの図鑑』

なるしま えつお かんしゅう
成島 悦雄 監修

「タヌキとアライグマ」「アジアゾウとアフリカゾウ」など、似ているいきものたちの違いを学べる図鑑です。さらに生態や行動、違いの理由も紹介。かわいらしいイラストと解説で、よく似ているいきものたちの違いを教えてください。

『おじいちゃんの小さかったとき』

しおの よねまつ ぶん
塩野 米松 文

1950年代から1960年代。町に自然がたくさんあり、空き地や沼、川などで一日中遊び、友達とけんかをする。そんな、子ども達の普通の暮らしが描かれています。おじいちゃんが子どもの頃の遊びや、昭和時代がわかる一冊です。

5・6年生
向け

『あした、また学校で』

くどう じゅんこ 作
工藤 純子 作

かずまさの弟の将人は、とあることで先生に怒られて学校に行かなくなってしまう。一将と幼なじみの咲良が、委員会で問題を提起するもモヤモヤはつのるばかり。「学校はだれのものか？」その答えとは？

『じいじが迷子になっちゃった』

きど ひさえ ちよ 著
城戸 久枝 著

第二次世界大戦直後、3歳で家族とはぐれ、たったひとり中国に残された城戸幹は、中国人の養母に引き取られる。大切に育てられるも、日本の両親を忘れなかった幹が、終戦から25年後、自力で日本へ帰るまでの本当にあったお話。

『道路のひみつ図鑑』

スタジオタッククリエイティブ

毎日の生活で欠かせない道路。道路の役割や、交通安全に役立つ信号や標識、トンネルや橋などの工事現場を紹介。また、日本の道路がどう作られたきたか、道路の歴史が写真で分かります。日本全国の高速道路や一般道の地図の紹介もあり、道路のことがまるごと分かる1冊です。